産業建設常任委員会委員長報告

(平成29年6月26日)

産業建設常任委員会に付託されました議案について、審査の経過概要とその結果を報告いたします。

まず、**第1号議案、平成29年度亀岡市一般会計補正予算**の本委員会所管分ではありますが、その主な内容は、

- ・総務費では、地域の主要な幹線道路において、夜間の安全・安心を確保するためLED防犯灯を設置する経費の増額補正。
- ・農林水産業費では、亀岡産京野菜の海外プロモーションに係る農業事務経費の増額補正。
- ・商工費では、豊かな森林資源を生かした歴史・食・観光都市としての地域活性化を図るため事業を進めている「森のステーションかめおか」のさらなる充実を図るため、やくそうげん薬草原を整備する経費の増額補正。
- ・土木費では、亀岡まるごとガーデン・ミュージアムの実現を進める中、幹線道路沿いのスペース等を活用したウエルカムガーデン及びウエルカムロードの整備経費、また、国の交付金額の確定による高水敷公園整備事業費の増額補正であります。

採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

なお、亀岡まるごとガーデン・ミュージアム事業に関わり、今後の植栽の維持管理計画を早期に検討するよう指摘要望するものです。

次に、**第5号議案、地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正**については、建築基準法の規定に基づき、適正な都市機能と健全な都市環境を確保するため、亀岡駅北地区 地区整備計画区域内における建築物の制限に関し、必要な事項を定めるものであります。採決に先立ち、駅北の開発が進んでいるが、高さ制限もなく、街並みや景観の面から問題があるとの反対討論がありました。

採決の結果は、多数をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、**第6号議案、地域公共交通会議条例の制定**については、地域住民の生活に必要なバス等の旅客運送の確保 その他 旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項等について協議するため、市長の附属機関として会議を設置し、必要な事項を定めるものであり、別段異論なく、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

次に、**第7号議案、上下水道事業経営審議会条例の一部改正**については、審議会の調査及び審議の対象とする事業に、地域下水道事業を加え、委員を15人以内とすること等の改正を行うものであり、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

なお、上下水道事業経営審議会委員の選任にあたり、安定した経営を推進するため、専門的知識を有する人材の登用をさらに進めるよう指摘要望するものです。

以上、簡単ではありますが本委員会の報告といたします。

ウエルカムガーデン、
ウエルカムロードを整備

一般会計補正予算
可決(全員賛成)

・ガーデン・ミュージ
アムおもてなし事業費
2500万円増額
企業版ふるさと納税
を活用し、亀岡イン
ターチェンジ周辺、市道
篠ランプ9号線などに
植栽を整備するもの。

【質疑】

問 今後の維持管理が
課題であり、市民参加
が大事である。ボラン
ティアを募るなどの構
想はあるのか。

答 ボランティアの募
集などを行うことによ
り、維持管理費をでき
るだけ抑えたい。

【指摘要望事項】

亀岡まるごとガーデ
ン・ミュージアム事業
に関わり、今後の植栽
の維持管理計画を早期
に検討すること。

視察レポート

(5月16日～18日)

◇静岡県藤枝市

「ふじえだ花回廊」
事業、民間活力導入
による中心市街地の
まちづくり

◇埼玉県川口市

地域貢献事業者認定
事業

◇神奈川県藤沢市

地産地消推進事業

藤枝市では、「ふじえ
だ花回廊基本構想」を
策定し、世界一長い花
の列のギネス世界記録
に挑戦するなど、市民
総ぐるみによる花のま
ちづくりを推進されて

(写真)

いました。また新たな
図書館の整備に際し、
官民共同による複合施
設を設置するなど、民
間活力導入によるまち
づくりを積極的に進め
られていました。

川口市では、中小企
業活性化のため、中小
企業振興条例を制定し、
また、地域貢献活動を
行う企業を市が積極的
にPRすることで、市
内産業の活性化を目指
されていました。

藤沢市では、地産地
消推進条例を制定し、
地産地消推進計画に基
づき、藤沢産の農水産
物のブランド強化や、
学校給食・飲食店など
との連携、積極的な情
報発信に努められてい
ました。

各市の取り組みから
学んだことを、今後の
委員会活動に生かして
いきます。

産業建設常任委員会委員長

奥村 泰幸